



vol. 2

発行/2017年9月4日  
グリーンコープひろしま理事会  
広島市安佐南区緑井1-28-47  
TEL(082)831-1503 FAX(082)870-1800  
組合員数 20,617人  
出資金積立金総額 922,279,680円(6/20現在)

日々の活動の様子は  
こちらをご覧ください。

●グリーンコープひろしま 活動ブログ  
「げんきくんのわくわく日記」  
<http://blog.goo.ne.jp/greencoop-77>

●Facebook: グリーンコープ生協ひろしま  
<https://www.facebook.com/gchiroshima/>

●グリーンコープひろしまHP  
<http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/>

## 地域にもっと広がれ、グリーンコープ

～2017年度も、様々なイベントに出展し地域の人々にアピールしています～

### ●子育て応援団 すこやか2017

5月20日(土)、21日(日) 広島グリーンアリーナ

会場では、自慢の「産直びん牛乳」を試飲していただいたり、お子様限定で「お買い物体験」を行いました。  
産直びん牛乳については、試飲いただいたみなさんにとっても好評で「この牛乳おいしい」「飲みやすい」とうれしい言葉も多くいただきました。「お買い物体験」でお菓子を持ち帰ったお子さんは、おいしいグリーンコープのお菓子を味わっていただけたと思います。  
広島では、まだまだ認知度低めのグリーンコープですが、多くの方にグリーンコープの良さを知っていただけたのではないかと考えています。ブースをのぞいて声をかけてくださった組合員の皆さん、ありがとうございました。今後も、県内いろいろなイベントに参加していきたいと思っております。グリーンコープののぼりやポスターを見かけたら、ぜひ声をかけてくださいね。みなさんのお声掛けで、ますます元気が出ます。  
(理事会 反岡)

### ●ピースフェスタみよし2017

5月20日(土) みよし風土記の丘

「まるで異国に迷い込んだみたい!」  
会場には緑があふれ、そこに小さなお店が立ちならんで、アジアの民族衣装のような服装の方もいて、ゆったりとした時間が流れていました。出店されている方の中にはグリーンコープの組合員もたくさんおられ、グリーンコープ商品を基本に、更に様々なことを意識して生活されているのが伝わってきました。  
グリーンコープは、こねこねせっけん、産直びん牛乳の試飲、うの花クッキーとベビードーナツの試食を行いました。こねこねせっけんは子どもたちに大人気。入れ替わり立ち替わりせっけんをこねこねして、楽しいひと時を過ごしてくれていました。  
ピースフェスタに来られる方は、皆さん食や生活環境にとっても関心のある方たちばかり。暑い中でしたが、立ち止まって話を聞いてくださる方が多く、とても手ごたえを感じたイベントでした。(理事会 山本)

### ●子連れで働くママイキイキ☆緑party2017

6月4日(日) 住宅宣言吉島

当日はお天気が良く、例年を上回る来場者でにぎわっていました。「ママの働き方応援隊広島東校」が主催し、働くママや環境などに優しい団体が出展しました。今回、先着来場者プレゼントとして、げんきくんの「グリーンコープレジャーシートバック」をプレゼントしました。来場された方々が緑の「グリーンコープレジャーシートバック」を持ち歩いておられたので、とても良いアピールになりました。  
グリーンコープのブースでは、産直びん牛乳の試飲を行い、アンケートと引き換えにこねこねせっけんをお渡ししました。お子さんたちが思い思いの好きな形にこねて、自分だけのせっけんを作っていました。  
お子さんたちのとても楽しそうな様子を見守るご家族の皆さんも笑顔いっぱい、ほのぼのとして楽しいイベントとなりました。  
(理事会 山原)



こねこねせっけん作り

### ●福山ばら祭り2017

5月20日(土)、21日(日) 福山市花園公園

今年50回目のばら祭りはとても盛り上がっていました。グリーンコープの出店会場の福山市花園公園は、今年から新たにできた会場です。  
産直びん牛乳の試飲では、「おいしい!」との声を直接聞くことができ、たくさん笑顔を見ることができました。なかには、初めてグリーンコープの名前を聞いたという方もいらっしゃって、知名度はまだまだだなぁとも感じました。安心安全、こだわりの詰まったおいしい産直びん牛乳をもっと多くの方に知って欲しいです。  
ブラックライトボックスを使った洗濯せっけんの説明では、ぼんやりと青く光る蛍光増白剤入りの合成洗剤と、まったく光らない洗濯せっけんの違いは一目瞭然でした。興味深く箱をのぞきこんでいた子ども達や、関心を持って聞いてくださっていたお母さん方も多くおられました。  
ジュース類の販売でも、たくさんの方にお買い上げいただきました。両日とも暑い中での開催でしたが、また参加したいと思えました。(理事会 前津宗)

### ●LIVE GREEN ライブグリーン2017

6月11日(日) 本願寺広島別院

開場前から雨が降り始めましたが、雨にも負けないパワフルなお客さんが会場を埋め尽くしました。家族連れが多く、コトリンゴさん、二階堂和美さんのライブを楽しみに県外から来られた方も沢山いらっしゃいました。会場にはこだわりのお店が並び、人気店には長蛇の列が出来ていました。  
グリーンコープは、今年「優秀味覚賞」を受賞した自慢の産直びん牛乳「ノンホモ」の試飲と、こねこねせっけんのワークショップを行いました。産直びん牛乳「ノンホモ」の試飲では、びんを振る前に出来るクリームラインも見ていただきました。そんな中、訪れた組合員のお子さんが、「グリーンコープの牛乳って、甘くて美味しいよね。グリーンコープの牛乳って、だ〜い好き!!」とそのままCMに使えるような満面の笑みを見せてくれた時はとても嬉しかったです。(理事会 高尾)

## 首長メッセージの取り組み

グリーンコープは、せっけん派生協として全国にあるせっけん派生協とともに「せっけん運動ネットワーク」に参加しています。『首長メッセージの取り組み』は、「せっけん運動ネットワーク」がシャボン玉月間の取り組みの一つとして毎年行っている運動で、グリーンコープが環境についてどのような取り組みをしているかを自治体にお伝えし、各自治体で行われている環境についての取り組みを学ぶと同時に、各首長から環境を守る運動に対するメッセージをいただく取り組みです。今年度も、くらし担当理事が自治体を訪問し、メッセージをいただくことができました。今年度の取り組みでは、訪問した廿日市市、安芸郡府中町のほか、三次市、東広島市、呉市、安芸郡坂町からもメッセージをいただくことができました。(くらし全体会)

### 西支部

#### 廿日市市

「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」応援メッセージ  
廿日市市長 眞野 勝弘

廿日市市は、北は西中国山地、南は穏やかな瀬戸内海に囲まれた自然豊かなまちです。世界遺産を擁する宮島は、原生林の残る自然豊かな島でもあり、絶滅危惧種ミヤジマトンボの生息する一部湿地は、ラムサール条約に登録されています。

市では、「海と緑と人が育む環境創造都市はつかいち」を目指し、環境保全活動の充実に取り組んでいます。

貴会の「せっけん運動」は、せっけん使用という身近な実践活動を契機に水環境保全を考える大変意義深い活動であると思います。長年にわたるご尽力に敬意を表しますとともに、「せっけん運動」の輪が広がり、美しい自然環境が次世代へ引き継がれることを願っております。



廿日市市訪問の様子

廿日市市役所を訪れた際に、窓から広がるキラキラ輝いている海やすぐ近くにある山を見て、このきれいな景色を大切にしていきたいと改めて思いました。そのためにできることとして環境にやさしいせっけんを使い、きれいな水を守っていききたいと思っております。(理事会 木上)

### 中央支部

#### 府中町

「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」応援メッセージ  
府中町長 佐藤 信治

府中町は、周りを広島市に囲まれた人口5万2千人を擁する自動車産業が盛んな利便性の高い町ですが、北東部にはホテルの舞う森林公園を有しており、また、市街地を流れる3本の川は、住民が身近に自然を感じることのできる憩いの場になっています。

当町では、第2次環境基本計画に基づき、この良好な自然を次世代に引き継ぐ施策を推進しており、本年度は、森林公園の再整備計画を策定し、きれいな川を育む里山整備のほか、より多くの子どもたちが自然に親しむ場所の創出に取り組むこととしています。

貴会の長きにわたる活動に敬意を表しますとともに、貴会の身近な環境を守る活動の輪が一層広がり、ますますご活躍されますことを心よりご期待申し上げます。



府中町訪問の様子

府中町では、環境の取り組みとして「小学校で自分たちの身の回りの環境を調べて、状況調査をする授業がある」「民間の環境団体の後援を通して、環境イベントやグリーンカーテンの普及をめざしている」とのことです。毎年、快く首長メッセージに賛同して下さる府中町。担当の方は、やさしいまなざしで私たちの話を聞いてくださいました。(理事会 山本)

#### 三次市

「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」によせて  
三次市長 増田 和俊

三次市は、中国地方のほぼ真ん中に位置し、北部は中国山地を見上げ、南には平坦な農業地帯を有し自然環境に恵まれ、江の川・馬洗川・西城川・神野瀬川が交わる盆地であり、秋から冬にかけて霧が生じ「霧のまち」と呼ばれています。

本市では、～未来への「やくそく」～として平成28(2016)年度から平成32(2020)年度までの5か年間の「三次市環境基本計画」を定めました。

少し先の未来に、大切なものを渡したい。だからいま、一人ひとりができることから始める。未来のすがたを思い描き、「三次の子どもからおとなまで今日からできることを始めよう」をスローガンとして環境への負荷の低減・省エネルギー化を進める計画です。

貴組合が推進されている「石けん運動」は、環境保全の一環として貴組合の活動に敬意を表しますとともに、今後益々の活動の輪が広がることを心よりご期待申し上げます。

### 東広島支部

#### 呉市

「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」によせて  
呉市長 小村 和年

呉市は、瀬戸内海のほぼ中央部に位置しており、瀬戸内海で最も長い海岸線を有し、広島県内有数の好漁場に恵まれた水産業が盛んな都市です。

本市では、授業等で活用することで、環境問題に理解を深めてもらうことを目的に、今年3月に、環境教育副読本「わたしたちのくらしと環境」を新規作成し、小学4年生全員に配布しています。

この副読本では、水環境もテーマに、洗剤やシャンプーの使用は適量にする等、すぐにでもできる身近な取組を紹介し、水環境の保全の重要性を子ども達にも理解できるように努めております。

最後に、これまでの貴会の長年にわたる取り組みに敬意を表しますとともに、「せっけん運動」の輪がさらに広がりますようご祈念申し上げます。

#### 坂町

「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」へのメッセージ  
坂町長 吉田 隆行

坂町は広島県の南西部、広島市と呉市との間に位置し、緑豊かな山に囲まれ、穏やかな瀬戸内海に面した自然環境に恵まれた町です。

本町では、貴重な自然を守り、育て、次世代に継承していくため「坂町環境基本計画」を策定し、環境の将来像である「青い海・緑の山を次世代へ共に育み伝えるまち・さか」の実現を目指し、町民、事業者、行政が連帯・協働して環境保全の取り組みを進めております。

貴会の美しい自然を未来世代へ引き継ぐ活動に心から敬意を表しますとともに、今後のますます活動の輪がさらに広がりますようご祈念申し上げます。

#### 東広島市

「せっけん使おう！7月はシャボン玉月間」に寄せて  
東広島市長 蔵田 義雄

広島県中央部に位置する東広島市は、内陸部から沿岸部まで、美しく豊かな自然環境に恵まれたまちです。中でも西条は、灘、伏見に並び称される銘醸地として知られており、複数の川の源でもある「水の生まれるまち」です。

この豊かな水環境を次世代に引き継いでいくため、本市では公共下水道の整備や合併処理浄化槽の設置を推進し、環境学習の面からも、市民一人一人の意識向上を目的に、河川の水質改善に繋がる啓発活動にも取り組んでいます。

せっけんを通じ、環境問題に広く目を向ける貴会の活動に敬意を表するとともに「せっけん運動」が多くの地域に広がり、今後益々、貴会が発展されますことをご期待申し上げます。

今年は東広島支部エリアで、3つの自治体からメッセージをいただくことができました。どの自治体も水環境を守る取り組みをされており素晴らしいことだと思います。本当にありがとうございました。(理事会 宮崎)



## 『日本と再生～光と風のギガワット作戦～』上映会を行いました。

7月15日(土) 安芸区民文化センター

この映画は、多くの脱原発裁判に関わってきた河合弘之弁護士の監督&出演の作品です。第1弾「日本と原発」と第2弾「日本と原発4年後」では福島原発事故を中心にした作品でした。今回の第3弾『日本と再生』は、監督自らドイツ、デンマーク、アイスランド、アメリカ、ハワイ、中国、インド、アラブ首長国連邦(UAE)を訪れ、どの国の原発産業も次々に赤字を計上している、自然エネルギーに向かっている、その様子を取材された作品です。取材した国では、原発より自然エネルギーの方が電気料金が安く、発電施設を作るにも稼働するにも安全で低コストだそうです。(日本ではそんな話、聞きませんね…) 風力発電事業に出資している方が、クルクル回る風車を見つめながら『1ドル～2ドル～3ドル～♪』と歌っていました。自然エネルギー産業は楽しくて儲かるそうです。w(★°☆)w こんなにも安全で低コストで笑顔にもなれる自然エネルギーがなぜ日本で普及しないのでしょうか。

私たちの家庭に送られてくる電気は、原子力を『ベースロード電源』と位置づけ、長期固定電源(原子力、石炭、水力、地熱)が優先的に送られてきます。足りなくなれば天然ガスなどで発電した電気(ミドル電源)が送られます。それでも足りなければ太陽光などの自然エネルギーを使います。ドイツでは自然エネルギーから優先的に使うそうです。(日本の逆ですね。)

日本の原子力発電は、発電コストが安いという理由で優先的に作られていますが、そのコストには使用済み核燃料の再処理費用や廃炉費用などは入っていません。原発は電気を作って終わりではなく、電気を作ったときに出来る使用済み核燃料(核のゴミ)をキチンと処理をしなければいけません。とてもリスクが高い発電方法です。そしてひとたび事故が起これば、事故処理費用も莫大にかかります。東京電力はここ数年黒字決算になっているにもかかわらず、福島原発事故の事故処理費用は私たち消費者が負担し続けなければなりません。(電気の使用量に応じて毎月電気料金に加算され徴収されています。)なぜ日本だけが原発に依存しているのか。結局は、原発産業ばかりに目を向けている「大企業ファースト」なんだと理解しました。

『自然の力は日本に多くの力を与えてくれ、生まれ変わるチャンスを与えてくれている。これからの日本は世界と共に歩むのか、取り残されるのか。』映画の最後にこう問いかけられました。私たちはいま、真を問われている。そんな気がします。

原発はウランを輸入しなければなりません。自然エネルギーは太陽や風、水などの自然があればどこでも発電できます。食品同様、電気の地産地消(我が家の電気は我が家で作る)そしてつつましく使う、これが大事だと思います。危険な原発は要りません。その意思表示のために私たちに出来る事、電力会社を変える、市民発電所に出資する、などがあります。

未来の子どもたちのために、私たち大人が正しいと思う『選択』をしませんか?

この上映会は10月21日(土)福山でも行います。今回来られなかった方はぜひご参加ください。

ワクワクしたり、モヤモヤしたりしますが、何度でも観てもらいたい、希望がいっぱいの作品です(´-)-☆ (くらし全体会委員長 田邊)



## 2017年度自生GMナタネ汚染調査報告会

6月19日(月)  
福岡センタービル

遺伝子組み換え反対の取り組みを行っているグリーンコープでは、この報告会を毎年開催しています。『子どもたち、私たちの、いのちを育む食べものが不自然であってはならない』私はそう思います。そして報告会で、他の県にあるグリーンコープの自生GMナタネ汚染調査報告を聞き、住んでるところは違っても、母親としての思いは同じなのだと感じました。

福岡では、『抜き取り隊』と称して自生GMナタネの抜き取り活動もされています。何と、二回の抜き取りで1万3000本もの自生GMナタネを抜き取ったそうです！

広島は今まで陽性反応が出たことはありませんが、他の県の製油工場や輸入港のあるところでは、たくさんの遺伝子組み換えナタネが見つかっていて、身近に汚染が広がっていることを実感しました。

報告会の後は天笠啓祐さんの講演会で、遺伝子組み換え食品が健康に及ぼす影響を最新のデータとともにお聞きして、改めて家族の健康を『食』の面から守っていきたくて強く思いました。

日本は遺伝子組み換え作物を作ってこそいませんが、輸入に頼った現代の食卓事情では、日本人が世界で一番高い割合で食べているという現実があります。その遺伝子組み換え食品やそれに使われている農薬が、子どもたちの脳や身体に深刻な影響を与えているということをお聞きしました。もしや我が子も…と考えると、とても恐ろしいです。だけど、恐れているだけでは何も変わりません。いかに遺伝子組み換え作物を作ろうとも、私たち消費者が買わなくなれば、作り続けていくことはできないのです。

遺伝子組み換えでない『食べ物』を選んでいく。できるだけ農薬を使っていないものを買う。家族の食卓を守る者として、学び、選択していく。遺伝子組み換えはいらない、と言い続けること。私たちに日々できるのは、これだけです。けれど、きっとそれこそが一番大きな力となるのだと思うのです。

(理事会 加賀美)



## 2017年度 GMナタネ自生調査全国報告会

7月8日(土)  
明治大学リハビリタワー

『遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン』の主催で、「2017年度GMナタネ自生調査全国報告会」がありました。全国7団体(あいコープみやぎ、生活クラブ生協、なのはな生協、コープ自然派、グリーンコープ共同体、遺伝子組み換え食品を考える中部の会、農民連食品分析センター)より報告がありました。

当日司会をしてくださった天笠啓祐先生から、最近のGMナタネの傾向として、バスタ耐性(LL)の物が増えている事や、擬陽性反応の物が増えている事などをあげられました。擬陽性とは、1次検査(検査キット)ではうっすらとしか反応が出ないけれども、2次検査(PCR検査)では、陽性反応が出るもののことです。なので、疑わしい反応のものは再度検査をしてみる事が大切になり、そのためには、検査したナタネをきちんと冷凍保存しておくことが必要だと言われていました。また、GMナタネが内陸部まで拡散しており、そのほとんどが輸送時にトラックからのこぼれ落ちが原因のようです。ですが、法的にセイヨウナタネの運搬方法についてのガイドラインが無いため、対策に決め手を欠き、関連企業への対策検討を依頼するしかできていないそうです。

GMナタネ自生調査での問題点として、交通量の多い幹線道路での抜き取り駆除活動に危険が伴ったり、アブラナ科は交雑しやすく、一度見ただけでは分かりにくく、経過観察を続けてみると、とても巨大な物になっていたりと、交雑によりいろいろな形状の形が出てきているそうです。調査するだけでは拡散が防げないので、抜き取り活動も並行して行う必要があるそうです。

そして、GMナタネ自生調査活動を広め伝えていく取り組みの為の努力、工夫などを報告されていました。例えば、企業や周りの方たちへのアピールとして、「STOP! 遺伝子組み換え」の蛍光色のウインドブレーカーを着て活動したり、参加人数が少なくても、組合員全員へ調査の呼びかけを行ったり、事前に資料を渡したり、セイヨウナタネの見分け方についてのお話をされたりしているそうです。

最後に、天笠さんが、「この調査活動は、世界でも評価され、注目されている大事な調査であるので、皆さん、継続は力なりでがんばっていきましょう!!」と言われていたことを大切に、これからの活動に向かっていきたいと思いました。

(理事会 木上)

# 2017年度酪農生産者交流会

5月29日(月)

熊本県菊池地域農業協同組合(ハシオン)

交流会では、グリーンコープくまもとの高濱理事長から熊本地震の時の被災地の様子などが報告され、「食欲のない方にも、グリーンコープの牛乳はさらっと飲めるのでとても喜ばれました。」と産直びん牛乳が人気だったとの話がありました。続いて各単協から工夫を凝らした取り組みの報告がありました。



昼食交流会の後、2班に分かれて生産者の牧場見学へ行きました。私たちは、石井さんの牧場へ向かい、車から降りる前に、牛への感染予防のための防護服と靴カバーをつけてから見学をしました。

石井さん宅は家族4人で90頭の牛の世話をされています。毎日、朝・夕2回の搾乳と、その間の厩舎の掃除は大変な作業です。搾乳は機械化されていますが、掃除やエサやりは人の手です。「産直びん牛乳」のパスチャライズ殺菌に適した菌数の少ない生乳は、このように生産者の方の日々の努力のおかげで生産されています。私たちにできることは、びん牛乳を毎日飲んで「産直びん牛乳」を支えていくことと、タオルを送る取り組みで生産者の皆さんを応援していくことです。

今回、生産者の皆さんのお話を直接聞き、牧場見学もして、酪農生産者の休みのない毎日の作業を知ることができて、改めて生産者の皆さんへの感謝の気持ちがより大きくなりました。

交流会で、グリーンコープの各単協からの報告を聞かれていた生産者の方が「日頃から、こんなに一生懸命に宣伝してくれているなんて、うれしい」と言われていたのも、とても胸に残りました。

(おすすめ委員長 大窪)

むかわ

びえい

## 鶴川町農協(納豆用大豆)、美瑛町農協(小麦)との産地視察交流会

7月6日(木) 7日(金)

北海道鶴川町、美瑛町

納豆用大豆産地である北海道鶴川町、小麦産地である北海道美瑛町に行ってきました。見学した7月6日、7日は、例年にない暑さで今年の最高気温を記録しました。



日本人の食には欠かせない大豆ですが、国内の自給率はわずか7%、国内で使用される大豆のほとんどは輸入に頼っています。輸入大豆には遺伝子組み換え大豆混入や、ホストハーベスト農薬などの不安が付きまといまいます。平成18年3月、JAむかわ総会で「遺伝子組み換え作物を作らない宣言文」を提案、可決され、日本の農業を守ることに繋げていきたいと言われていました。

その他、大変ご苦労をされた線虫(センチュウ)被害に対しては、品種改良を重ね、現在は「スズマルR」を栽培。安定供給ができるようになりました。また、グリーンコープの組合員が「離乳食で納豆をください食べている」という話をしたところ、これからも安心・安全な納豆を作りたい!と話されていました。

小麦の圃場には、春まき小麦の「春よ恋」が青々と立派に育っていました。今年は例年になく順調に育っているということです。花が咲いている今の時期が天気に恵まれると、虫もつきにくいようです。

「春よ恋」は、パン作りを意識して生み出された新品種で、平成13年に作付け開始。その後、平成16年には、悲願の「春小麦100%のパン」が実現しました。

栽培は天候に左右され害虫被害も多く、農薬を最低限に抑えるために苦労されていました。また、農作業ができない冬の雪の時期には海外などに視察に行き、より良い栽培方法を勉強していると聞きました。国内産食糧小麦の自給率は13%、小麦もほとんどが輸入に頼っています。安心・安全な食べものを誠実に作っておられる生産者と出会い、感謝の気持ちでいっぱいになりました。



これらの食べものを大切にいただき、これからも応援していきたい!と思いました。

(理事会 坂本)

2017年7月11日(火)  
安芸区民文化センター

# 福祉講演会「みんなの学校」～大空は明日へつづく～

講師：木村泰子さん  
(元大阪市立大空小学校校長)

講師に木村泰子さん(元大阪市立大空小学校校長)をお招きし、福祉講演会「みんなの学校」～大空は明日へつづく～を開催しました。

当日は、以前「みんなの学校」の映画を見て、ぜひ木村泰子さんのお話を聞きたいと楽しみにされていた方も多く参加されていました。楽しく、熱い想いにあふれた講演に、多くの皆さんが共感し、感動を覚えている様子でした。自分たちの地域の学校へ想いを馳せ「自分にできることは何だろうか?」「何か関わっていきたい」と考えさせられました。

演題になっている「みんなの学校」は子どもたち一人ひとりが考え作っていく自分たちの学校であると同時に地域の皆さん一人ひとりの学校でもあるとのお話でした。地域に暮らす子どもたちはその地域の宝もの! その子どもたちが安心して学ぶことができる。すべての子どもに自分の居場所がある。「みんながつくるみんなの学校」を合言葉に、すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で関わっている学校が大空小学校です。そんな大空小学校を校長として育ててこられた木村さんのお話は「言葉」に力強さを感じました。

学校を地域に開き、教職員と子ども、保護者、地域の人々がチームとなって学校を作っていく。特別な支援を必要とする子どもも同じ教室でともに学び、育ちあう教育を具現化し、子どもたちが成長する姿、生き生きと楽しそうに学校に通う様子を映像で拝見しました。決して平穏な毎日ではないけれど、大人も子どもも共に考え関わっていく・・・こんな素敵な学校がうらやましいと思うという声も多く聞かれました。

しかし、木村さんは、大空小学校が(しかも公立の学校で)特別な学校の姿ではない、当たり前のことだと言われます。大空小学校の保護者は、参観などで学校に行くと、自分の子ども以外の子もたちを見てくるのだそうです。そうやってみんなで見守るそうです。

自分たちの地域の学校を素敵な学校にしていくには、先生方に子どもを任せっきりにするのではなく、地域に住む私たちが関わっていく先にあるように感じました。

今の社会は「人と違う、普通でない」となると排除しようとする感じがあります。「普通」って何?と考えさせられます。でも、一人の子どもが安心して通える学校は、みんなが幸せだと言われました。多様な環境の中で育った子どもは多様性の環境に対応できる。

大人が変われば子どもたちはどんどん変わるとの言葉もありました。誰かではなく、自分たち大人からちょっとでも変わっていききたいとの感想もたくさんありました。

子どもたちは勿論の事、すべての人が大切にされる社会、多様性が大切にされる社会でありたいと願い行動することが、安心して暮らしていく地域づくりにつながるように感じました。

(理事会 砂本)



## ☆ふくし情報でんわ☆

「用品の選び方や使い方」「子育てや介護保険の情報」などで「困ったな?」と思った時にはお気軽にお電話ください!

フリーダイヤル (FAX無用)

0120-118742

いいはなしに

開設:月～金  
10:30～15:30  
(土・日・祝祭日休み)



社会福祉法人グリーンコープ

助け合いワーカーズでは「困った」を抱えた人の「介護、障がい福祉サービス、家事全般、託児」を「やさしい手」で心を込めたお手伝いをしています。

西区・佐伯区・廿日市エリア

### はぁーとネット

〒733-0871  
広島市西区高須  
2丁目2-28

TEL 082-942-0778

安佐北区・安佐南区・東区・南区・  
中区・安芸区エリア

### めーぷるネット

〒731-0102  
広島市安佐南区川内  
6丁目20-5

TEL 082-870-4652

デイサービスセンター  
夢\*グリーン  
(082) 942-5821

●住所  
〒733-0871  
広島市西区高須  
2丁目2-28

デイサービスセンター  
楓\*グリーン  
(082) 555-8341

●住所  
〒731-0102  
広島市安佐南区  
川内6丁目20-5

＜利用時間＞  
毎週 月・火・水・木・金  
(土・日はお休み)  
夢\*グリーン 9:00～18:00  
楓\*グリーン 9:30～16:00

# 事務局報告 <2017年度 仲間作りの様子>

- (1)2017年度の仲間作りの経過は右表の通りです。  
 (2)目標達成率31.2%となり、年間消化率38.1%から遅れが出ており、前年度の同週と比べて、165名少ない実績となっています。  
 (3)事務局も様々な情報獲得の行動をおこなっておりますが、組合員の皆さんからの紹介(口コミ)が一番有効です！無料サンプルなど必要な方は遠慮なくお申し付けください！  
 (4)また、まだご親戚やお知り合いの方で、グリーンコープを試したことのない方がいらっしゃいましたら是非、ご紹介をお願い致します。

7/15までの実績	登録組合員数	仲間作り目標	仲間作り実績	達成率
西支部	6,461	975	277	28.4%
中央支部	6,359	1,150	324	28.2%
東広島支部	4,297	710	247	34.8%
福山支部	3,514	600	224	37.3%
ひろしま	20,631	3,435	1,072	31.2%



## 配送担当者を紹介しま〜す♪ 東広島支部

- ◆お名前：扇山 真美 (おうぎやま まみ)
- ◆配達地区：呉市広（南部）、安芸区矢野（西部）
- ◆出身地：茨城県神栖市（於妙）※ピーマンが美味しい有名な市だそうです。
- ◆趣味：テニス（自分でやるのも、教えるのも好きです）
- ◆好きなアーティスト：ケツメイシ（ROCK IN JAPANへ行って大好きになりました）
- ◆休日の過ごし方：寝る！！（基本は子供と遊んでいますが、疲れて寝ます！）
- ◆配送担当時の心に残ったエピソード：  
組合員の皆様が、快く受け入れてくれた事です。
- ◆配送に出て嬉しかった事：毎日楽しく話が出来て、元気をもらえる事です。
- ◆好きなGC商品：ノンホモ牛乳です！（ウチの息子のオススメです）
- ◆組合員さんにひとこと：まだまだ半人前ですが、一生懸命頑張ります！
- ◆東広島副支部長からひとこと：吸収が早く、仕事に一生懸命励んでいる頑張り屋さんです。いつも明るく元気が良いので、支部の雰囲気も明るくしてくれています。まだまだ入協3ヶ月の新人ですが、皆さんよろしくお祈りします！



フリーダイヤル  
0120-14-0586

受付時間：月～金 9:30～16:30(土・日・祝日休み)

\*グリーンコープの共同購入カタログに掲載されている商品の原材料や次はいつカタログで注文できるかなどについての疑問・質問にお答えします。  
 \*その他の要望やご意見等は従来通り支部もしくは担当者にお問い合わせください。

### てるてる コーナーより



組合員のみなさんから寄せられた質問を、いくつかご紹介します。

**1人暮らしなので食パンを1枚ずつ毎日食べるには大きすぎます。どのように保存したら良いでしょうか？**

少し面倒ですが、カットしたパンを1枚ずつラップに包んで保存袋などに入れて冷凍保管することをお勧めします。条件によっては、賞味期限内であってもカビが生えたりすることがありますので、冷蔵庫で保管する期間はできるだけ短くして、できるだけ温度変化が少ない場所に乾燥しないようにラップや保存袋に包んで保存されることをお勧めします。

**グリーンコープのインスタントコーヒーおじなると市販のインスタントコーヒーの違いはありますか。**

市販品はいろんな産地のものをブレンドしています。香料が添加されている可能性があり、少量で効果を発揮するため表示がないものもあると思われます。グリーンコープのインスタントコーヒーおじなるとは、コロンビア・ブラジル・エクアドルの各産地の珈琲のみを100%使用したものをブレンドしています。

# わたしの おすすめレシピ



## ドライカレー

### 【材料】(4人分)

- 国産牛豚合ミンチ…300g
- 玉ねぎ…1個
- ホワイトマッシュルーム…4~5個
- トマトジュース…1缶
- パセリ…少々
- 塩…小さじ1
- チキンコンソメ…1袋
- カレー粉…小さじ1~2(お好みで)

### 【作り方】

- 1、フライパンに油(分量外)を引き、合ミンチに火が通ってきたら、みじん切りの玉ねぎとスライスしたホワイトマッシュルームを入れて炒める。
- 2、塩、チキンコンソメを入れ味付けをする。
- 3、カレー粉を入れる。
- 4、トマトジュースを入れて、5分くらい煮込む。パセリを飾り完成。

\*お好みで人参、ピーマン、トマト等を入れても美味しいですよ!!

(おすすめ委員 金子)

## エコdeグリーン 私のくらし術

我が家では、アルカリウォッシュを水で溶かした液体をスプレーボトルに入れて、トイレ、洗面所、キッチンにそれぞれ専用に使っています。

トイレではちょっとした汚れにシュッとひと吹きしてこするときれいになるし、キッチンでは弁当箱や油で汚れたガスレンジにシュッと少し置いてから拭けばピカピカに、お洗濯にはシャツの襟元や袖口にも洗濯機に入れる前にシュッとしておくといいですよ。

この「シュッ」のひと手間がいつもの家事をぐんと楽チンしてくれます♪



(くらし委員 宮野)

## 9月

- 6日(水) 西支部東部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(げんきくんひろば)
- 6日(水) 中央支部理事会「太陽が落ちた日」上映会(安芸区民文化センター)
- 6日(水) 東広島支部理事会「子ども料理教室」(東広島支部)
- 7日(木) おすすめ全体会「知って得する!!おいしい産直びん牛乳」  
(西区民文化センター)
- 12日(火) 西支部理事会「いわみ野菜クラブ産地見学」(島根県浜田市)
- 12日(火) 中央支部備北地区委員会「グリーンわいわいカフェ(椿き家)」  
(三次きんさいセンター)
- 13日(水) 中央支部中部地区委員会「赤ちゃんと一緒にしてお出かけしませんか?」  
(大塚公民館)
- 14日(木) 福山支部理事会「ミニ試食会inキープステーションおのみち」  
(尾道市栗原西)
- 14日(木) 東広島支部南部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(広まちづくりセンター)
- 15日(金) 東広島支部北部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(下見福祉会館)
- 20日(水) 中央支部地域福祉委員会「突然介護が必要になったら」(中央支部)
- 21日(木) 東広島支部地域福祉委員会「アロマで夏の疲れを癒しませんか?」  
(東広島支部)
- 25日(月) 西支部理事会「規格外青果販売&げんきくん号」(西支部)
- 27日(水) 東広島支部西部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(くまの・みらい交流館)
- 28日(木) 中央支部理事会「子ども料理教室」(中央支部)
- 29日(金) 福山支部西部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(三原市福祉センター)

## 10月

- 1日(日) 「はつかいち環境フェスタ」(廿日市市・ゆめ桜公園)
- 3日(火) 西支部おすすめ委員会「肌質診断セミナー」(げんきくんひろば)
- 5日(木) 西支部東部地区委員会「秋川牧園料理会(仮)」(未定)
- 6日(金) 西支部くらし委員会「Let's アルカリウォッシュ」(げんきくんひろば)
- 6日(金) 福山支部理事会「げんき5周年祭」(げんきキープ)
- 10日(火) 中央支部備北地区委員会「子どもの心を育てるお金の話」(未定)
- 11日(水) 西支部理事会「Milkで簡単ムダなしクッキング」(己斐公民館)
- 11日(水) 中央支部理事会「Welcomeカフェ」(東区民文化センター)
- 12日(木) 東広島支部理事会「ほっと一むくろグリー5周年まつり」(東広島支部)
- 13日(金) 中央支部中部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(未定)
- 16日(月) 西支部理事会「規格外青果販売&げんきくん号」(西支部)
- 18日(水) 西支部理事会「子ども料理教室」(げんきくんひろば)
- 19日(木) 西支部理事会「子ども料理教室」(げんきくんひろば)
- 21日(土) くらし全体会「脱原発学習会『日本と再生~光と風のギガワット作戦~』  
DVD上映会」(学びの館ローズコム)
- 26日(木) 福山支部東部・西部地区委員会「れんこん料理会」(西部市民センター)
- 28日(土) 中央支部理事会「グリーンまま5周年まつり」(中央支部)
- 31日(火) 福山支部北部地区委員会「グリーンわいわいカフェ」(未定)

※場所、タイトルは変更になる場合があります。詳しくは、配送チラシをごらんください。

行事予定

